



丘 珠

札幌市立丘珠中学校 学校だより 特別号

令和8年3月26日発行

ホームページ

<https://www.okadama-j.sapporo-c.ed.jp>



令和7年度全国・学力学習状況調査の「本校の結果分析及び説明」について

日頃より本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、令和7年度に行われた「全国学力・学習状況調査」について、本校3年生の国語・数学・理科の調査結果をまとめましたので、お知らせいたします。

なお、文部科学省、北海道教育委員会、札幌市教育委員会としての調査結果につきましては、それぞれのホームページで見ることができますので、そちらもご覧ください。

【国語】

本校の概要

【領域】

- 「言葉の特徴や使い方に関する事項」
・ほぼ同程度であるが、全国平均をやや上回っている。
- 「話すこと・聞くこと」
・全国平均を下回っている。
- 「書くこと」
・全国平均を下回っている。
- 「読むこと」
・全国平均を下回っている。

今回の調査における課題

- ・事象や行為を表す語彙について理解すること。
- ・資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。
- ・書く内容の中心が明確になるように、内容のまとまりを意識して文章の構成や展開を考えること。
- ・目的に応じて必要な情報に着目して要約すること。

改善の方向

- ・語句の量を増すとともに、話や文章の中でどのように使用されているかについて考える活動を充実させる。
- ・自分の考えが聞き手に分かりやすく伝わっているかを確認し、資料や機器の使い方について検討する活動を充実させる。
- ・それぞれの情報を文章全体のどこに位置付けることが適切であるかなど、文章の構成や展開を考えながら書く活動を充実させる。
- ・なぜそのような構成や展開になっているのか、そのことがどのような効果につながるのかなど、自分なりの意味付けをする活動を充実させる。

【数学】

本校の概要

【領域】

- 「数と式」
 - ・全国平均を下回っている。
- 「図形」
 - ・全国平均を下回っている。
- 「関数」
 - ・ほぼ同程度であるが、全国平均をやや下回っている。
- 「データの活用」
 - ・全国平均を下回っている。

今回の調査における課題

- ・数量を文字を用いた式で表すこと。
- ・ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明すること。
- ・事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること。
- ・相対度数の意味を理解していること。

改善の方向

- ・表した数量が正しいかどうかを事象と関連付けて吟味したりする活動を取り入れる。
- ・証明の方針を立て、その方針を基に推論の過程を数学的に表現する活動を充実させる。
- ・問題解決の見通しを立てる場面や、問題解決の過程や結果を振り返る場面において、数学を活用する方法を考え、説明する活動を充実させる。
- ・相対度数は、全体（総度数）に対する部分（各階級の度数）の割合を示す値であることを理解できるようにする活動を充実させる。

【理科】

本校の概要

【領域】

- 「エネルギー」
 - ・ほぼ同程度であるが、全国平均をやや下回っている
- 「粒子」
 - ・全国平均を上回っている
- 「生命」
 - ・ほぼ同程度であるが、全国平均をやや上回っている。
- 「地球」
 - ・ほぼ同程度であるが、全国平均をやや上回っている。

今回の調査における課題

- ・電熱線で水を温める学習場面において、回路の電流・電圧と抵抗や熱量に関する知識および技能。
- ・実験の様子と、密度に関する知識および技能を関連付けて、それぞれの気体の密度の大小関係を分析して解釈すること。
- ・共通性と多様性を見方を働かせながら比較し、多面的、総合的に分析して解釈すること。

改善の方向

- ・これまで授業で行われた観察、実験を想起したり、これまで学習した知識を活用したりして、概念的な理解を深める学習場面を設定する。
- ・観察、実験を行い、得られた結果が気体の性質の知識及び技能と関連していることに気付く活動を充実させる。
- ・必要な物質を体内に取り入れる際の共通する特徴として、表面積が大きくなっていることに気付かせ、日常生活や他の自然の事物・現象に適用させる学習場面を設定する